

ほっかいどうくしろし　み　ゆきけつしょう 北海道釧路市で見られた雪結晶

くしろめいこうこう　かがくぶ
釧路明輝高校 科学部

じっけん　てじゅん 実験の手順

めいきこうこう　かがくぶ　まいとし　とうき　ゆきけつしょう　かたち　ほそん　ひょうほん　ゆきけつしょう　づく　とく
明輝高校の科学部では、毎年、冬季は雪結晶の形を保存した標本（雪結晶レプリカ）作りに取り組
んでいます。釧路では、まとまった雪が降る機会は少ないのでですが、降雪があったときには、整った六
花状の結晶が見られるようです。釧路に降ってきた雪の姿（雪結晶レプリカ）を、顕微鏡で見てみまし
ょう。雪結晶の立体構造（実は、二重板構造です）も観察してみましょう。



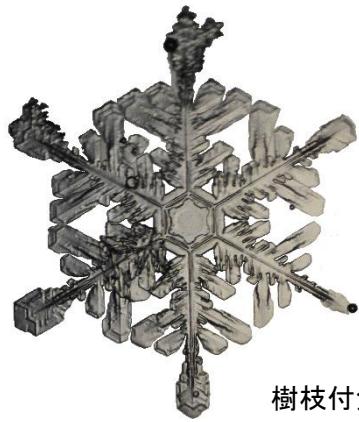
樹枝六花



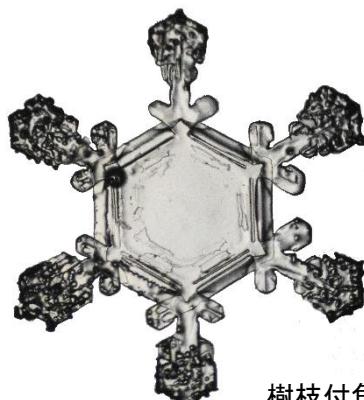
扇付樹枝



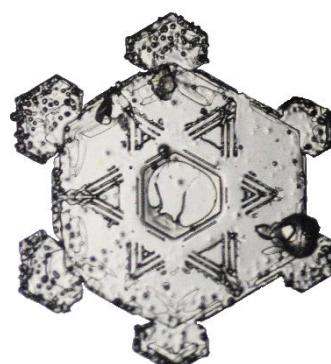
樹枝六花



樹枝付角板



樹枝付角板



扇付角板



直径 1 mm 程の初期氷晶(成長・発達する前の雪結晶)